

TTC 提案山行実施記録

2022年7月3日 M.H 作成

1.山行名	白馬槍温泉の麓、三白平トレッキング・花巡り [長野県/1,600m]			
2.実施日	2022年6月25日[土]~26日[日] 1泊2日 レンタカー利用			
3.レベル /参加人員	レベル:★★ 参加者:申込13名/実施10名(男性3名/女性7名)			
4.パーティスタッフ	省略			
5.参加メンバ	省略			
6.費用: 21,200円/人 カンパ金:320円	【内訳】 ●レンタカー代:@17,710×2日=¥35,420 ●高速料金:@6,080×2(往復)=¥12,160 ●ドライバ謝礼:@20,000×2日=¥40,000 ●ドライバ宿泊加算:¥2,000 ●ドライバ宿泊費:¥7,500 ●燃料代:@135×560km/8=¥9,450 ●ガイド料:@3,000×10名=¥30,000 ●宿泊費:@7,500×10名=¥75,000 ●通信費:¥1,000 ●カンパ金¥320 合計¥212,000 ⇒ 1人当たり ¥21,200			
7.歩行/行動時間 1日目は2時間の散策		歩行時間	休憩時間	行動時間
	計画	5:30	1:30	7:00
	実行	6:00	1:30	7:30
8.実行コースタイム記録				
6/22[土] 天候:晴れ時々曇り 本厚木中町4丁目—相模湖IC—談合坂SA—諏訪湖SA—安曇野IC—白馬村林檎舎(昼食)—ペンションテントキーパー 6:40集合 7:40 7:53-8:10 9:35-9:50 10:10 11:30-12:00 12:20-13:00 —姫川源流、新海(オオ)湿原散策—ペンションテントキーパー(泊)・アリスの泉 13:35-15:50 17:00着				
6/23[日] 天候:曇り (途中休憩20分) ペンションテントキーパーアリスの泉—猿倉—小日向のコレ—三白(サンジロ)平(昼食)— 6:00朝食/6:45発 7:20-7:30 10:30-40 11:00-12:00 —猿倉—安曇野IC—双葉SA—圏央厚木IC—本厚木 15:00-15:10 18:20-19:00(夕食) 20:55着				
9.コースの概要、特記事項、反省事項等				
<ul style="list-style-type: none"> ●天気予報が日によって変化し実施が危ぶまれたが、予報が好転したので実施を決めることができた。 ●往路の高速道路を圏央道から中央道に変えたことで渋滞を回避でき、昼食の林檎舎に予定通り到着できたと思う。 ●姫川源流、親海湿原では、ガイドの北原さんが知識を余すところなく発揮してくださり、多くの植物の名前だけでなく、その見分け方、背景等様々なことを教えていただいた。 ●夕食はテントキーパーで撮ることができたので、食前、食後の親睦を図ることができた。夕食後は、Mさんのギターで大いに盛り上がった。 ●猿倉からの道は北原さんがとてもゆっくりのペースで歩いてくださったので、皆楽々と歩みを進めることができた。 ●念のためにアイゼンを持参したが、北原さんがピッケルで雪に足を乗せる場所を作ってくれたり、アイゼンを履かなくても歩ける雪渓だったりしたので良かった。 ●三白平からは、頂上までは望めなかったが、雪渓の残る白馬槍ヶ岳、杓子岳が眼前に迫り、その雄大な景色を楽しむことができた。また、槍温泉小屋も見つけることができ、毎年立て直している小屋だと思いと感慨深かった。 ●花は白色系のキヌガサソウ、サンカヨウ、ミズバショウ、ニリンソウ、黄色系のリュウキンカ、ミヤマキンポウゲ、ミゾホウズキ、オオバクスマシ、ピンク系のオオサクラソウ、ムラサキヤシオ、ミネザクラ、イワナシ、イワカガミ、ユキワリソウ、ショウジョウバカマ、紫色系のシラネアオイ、ムシトリスミレなど、多くの花を見ることができた。珍しい白いショウジョウバカマも見ることができた。特に大群落だったのは、サンカヨウ、キヌガサソウ、ミズバショウで見事だった。まさに花巡りの白馬だったと言える。 ●歩行時に大量の虫が発生しており、刺されてしまった人がかなり出てしまったのは想定外だった。事前に調べ、虫よけ網等の準備が必要であった。 ●帰りの高速道路は多少の渋滞はあったが、途中の道の駅で買い物をしたり、双葉SAで夕飯を撮ったりしたことを考えると計画より40分ほど遅れただけで済んだのはよかった。 				
--以上--				